

令和2年度事業報告

社会福祉法人 札幌慈啓会
理事長 太田 眞琴

第1. 事業の状況

1. 令和2年度事業総括
2. 法人本部
3. 総合相談室
4. 研究・研修センター
5. 慈啓会養護老人ホーム
6. 慈啓会ふれあいの郷養護老人ホーム
7. 慈啓会ふれあいの郷高齢者生活福祉センター
8. 慈啓会特別養護老人ホーム（従来型）
9. 慈啓会特別養護老人ホーム（ユニット型）
10. 慈啓会短期入所生活介護事業所（ユニット型）
11. 慈啓会デイサービスセンター（一般型）
12. 慈啓会訪問介護
13. 慈啓会介護総合相談センター
14. 中央区介護予防センター旭ヶ丘
15. 特別養護老人ホーム札幌市稲寿園
16. 稲寿園短期入所生活介護事業所
17. 稲寿園デイサービスセンター
18. 稲寿園訪問介護
19. 稲寿園介護総合相談センター
20. 札幌市菊寿園軽費老人ホーム（A型）
21. 札幌市拓寿園軽費老人ホーム（B型）
22. 慈啓会老人保健施設
23. 慈啓会病院
24. 啓明ともいき保育園
25. 中央区第2地域包括支援センター・中央区第2介護予防支援事業所
26. 中央区第3地域包括支援センター・中央区第3介護予防支援事業所

第2. 処務の状況

1. 役員および評議員に関する事項
2. 職員に関する事項
3. 役員会に関する事項

第1. 事業の状況

1. 令和2年度事業総括

事業区分	拠点区分	サービス区分・主な事業	主な収入	事業目的・事業内容	
社会福祉	法人本部	法人本部	寄附金・繰入金	定款・規程類の整備、給与・人事管理の総括、予算決算及び資金管理・経営の総括、中・長期計画の算定。	
		総合相談室		相談窓口・施設連携・地域活動・相談員支援を主な事業とし、近隣地域の福祉向上に寄与する。	
		研究・研修センター		研究・研修助成事業及び法人職員研修を実施する。	
	慈啓会養護老人ホーム	慈啓会養護老人ホーム	措置費	介護保険収入 利用者負担金収入	原則として 65 歳以上で、身体上若しくは精神上又は環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な方が入所する。
		慈啓会養護特定施設入居者介護事業			
	慈啓会ふれあいの郷養護老人ホーム	ふれあいの郷養護老人ホーム	措置費	介護保険収入 利用者負担金収入	原則として 65 歳以上で、身体上若しくは精神上又は環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な方が入所する。
		ふれあいの郷養護特定施設入居者介護事業			
		ふれあいの郷高齢者生活福祉センター	委託料		原則として 60 歳以上の札幌市民で、高齢等のため居宅において生活することに不安のある方が入居する。居室：個室（個室、洗面所、便所、収納スペース、調理設備等）、原則自炊
	慈啓会特別養護老人ホーム	慈啓会特別養護老人ホーム（従来型）	介護保険収入 利用者負担金収入	介護保険収入 利用者負担金収入	加齢や疾病等により、入浴、排泄、食事などの動作に障害があり、自宅での生活が困難な入居者に常時介護を提供する（日常生活の世話を重視した生活施設）。又、入居者一人一人意志及び人格を尊重し、個別ケアを主体として福祉サービスを提供する。
		慈啓会特別養護老人ホーム（ユニット型）			特別養護老人ホームにて、短期間入所しながら、入浴・排泄食事等の介護や日常生活の世話及び機能訓練を行う。また、要支援者に対しては介護予防を目的としたサービスを提供する。
		慈啓会短期入所施設（ユニット型）			特別養護老人ホームに併設されたデイサービスホールにて、入浴、食事の提供や日常動作訓練、レクリエーション、送迎などを行う。
		慈啓会デイサービスセンター（一般型）			ホームヘルパーが居宅を訪問し、入浴・排泄・食事などの介護や、掃除・洗濯・炊事など日常生活上の世話をする。
		慈啓会訪問介護			在宅サービス等を適切に利用できるように、心身の状況、環境、本人や家族の希望等を受けて、利用するサービスの種類、内容等の計画を作成するとともに、サービス提供確保のため事業者等と連絡調整等を行い、介護保険施設入所が必要な場合は、施設への紹介等を行う。
		慈啓会介護総合相談センター			地域包括支援センターの機能を補完する協力機関として、より身近な地域の相談窓口となり、連携協議して介護予防サービスを行う。
	札幌市稲寿園	稲寿園特別養護老人ホーム	介護保険収入 利用者負担金収入	介護保険収入 利用者負担金収入	加齢や疾病等により、入浴、排泄、食事などの動作に障害があり、自宅での生活が困難な入居者に常時介護を提供する（日常生活の世話を重視した生活施設）。又、入居者一人一人意志及び人格を尊重し、個別ケアを主体として福祉サービスを提供する。
		稲寿園短期入所施設			特別養護老人ホームにて、短期間入所しながら、入浴・排泄食事等の介護や日常生活の世話及び機能訓練を行う。また、要支援者に対しては介護予防を目的としたサービスを提供する。
		稲寿園デイサービスセンター			特別養護老人ホームに併設されたデイサービスホールにて、入浴、食事の提供や日常動作訓練、レクリエーション、送迎などを行う。
		稲寿園訪問介護			ホームヘルパーが居宅を訪問し、入浴・排泄・食事などの介護や、掃除・洗濯・炊事など日常生活上の世話をする。
		稲寿園介護総合相談センター			在宅サービス等を適切に利用できるように、心身の状況、環境、本人や家族の希望等を受けて、利用するサービスの種類、内容等の計画を作成するとともに、サービス提供確保のため事業者等と連絡調整等を行い、介護保険施設入所が必要な場合は、施設への紹介等を行う。
	札幌市菊寿園	札幌市菊寿園（経費老人ホーム A 型）	委託料	60 歳以上の札幌市民で、家庭環境、住宅事情等の理由により、居宅において生活することが困難な方が入居する。（所得制限あり） A 型：食事付 B 型：自炊	
	札幌市拓寿園	札幌市拓寿園（経費老人ホーム B 型）			
慈啓会老人保健施設	入所療養介護	介護保険収入 利用者負担金収入	介護保険収入 利用者負担金収入	病状が安定し、看護・医学的管理の下で介護及びリハビリテーション等を提供し、家庭復帰ができるように支援する療養施設。	
	短期入所療養介護			老人保健施設にて、短期間入所しながら、看護・医学的管理の下で介護や機能訓練を行う。	
	通所リハビリテーション			老人保健施設にて、理学療法士や作業療法士等によるリハビリテーションを中心とした日帰りサービスを行う。	
慈啓会病院	慈啓会病院	診療報酬 利用者負担金収入	傷病者のための科学的かつ適正な医療を行う。 <診療科目> 内科、老年内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、精神科、リハビリテーション科、放射線診断科		
啓明ともいき保育園	啓明ともいき保育園	保育所運営費収入 利用料収入	就労等の理由により保育に欠ける生後 5 ヶ月から小学校入学前の乳幼児の一人ひとりが、心身ともに健康で、たくましく、思いやりのある子どもに育つ保育と保護者や地域との連携を深めて子育ての楽しさを伝える。特別保育事業として、延長保育事業と一時保育事業を行う。		
公益	札幌市中央区第2地域包括支援センター	中央区第2地域包括支援センター	委託料	高齢者が、住み慣れた地域で、自立した生活を継続することができるように、町内会組織などの関係機関と連携し、必要な介護予防の支援を包括的に行う中核機関。	
		中央区第2介護予防支援事業所	介護保険収入	要支援状態にある高齢者が、地域で自立した生活を送ることができるように、介護予防のためのサービス計画を作成し、事業者との連絡調整等を行う介護予防ケアマネジメント事業。	
	札幌市中央区第3地域包括支援センター	中央区第3地域包括支援センター	委託料	高齢者が、住み慣れた地域で、自立した生活を継続することができるように、町内会組織などの関係機関と連携し、必要な介護予防の支援を包括的に行う中核機関。	
		中央区第3介護予防支援事業所	介護保険収入	要支援状態にある高齢者が、地域で自立した生活を送ることができるように、介護予防のためのサービス計画を作成し、事業者との連絡調整等を行う介護予防ケアマネジメント事業。	

2. 法人本部

<p>基本方針</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 法人理念「共生」のもと、社会福祉事業の推進を行った。 2 法人の経営方針および中長期経営計画の策定を進めた。 3 地域における公益的な取組を実施した。 4 トータルな人材マネジメントの推進を企図して、人材確保や育成等の業務に携わった。 5 コンプライアンス(法令等遵守)を徹底することに努めた。 6 感染症対応や災害時の取り組みおよび支援を実施した。
<p>重点項目</p>	<p>【経営全般】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 理事会・評議員会の開催を行った。コロナ感染拡大防止のため、理事会5回はすべてWeb開催、評議員会2回は書面による開催となった。 2 法人経営及び各拠点の経営改善を図った。 3 経営方針と中長期計画の策定を進めた。 4 健全な財務規律の確立に取組んだ。 5 組織のガバナンスの強化を進めた。 <p>【地域における公益的な取組】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 総合相談室および各拠点施設が行う地域福祉向上事業を支援した。 2 災害時における福祉施設の広域的な取組を推進した。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 感染症対策や自然災害など緊急事態に備え、法人および各拠点の事業継続計画を策定するべく、情報収集に努めた。 (2) 石狩・後志・空知地区の要援護者等の支援センターおよび拠点法人・施設として情報集約や連絡調整業務、緊急時機器の配備を行っている。 <p>【人事・職員処遇】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 人材確保について <ul style="list-style-type: none"> ・新卒者(主に介護・相談・保育)の確保のため、中期的な採用計画を立て、求人の早期募集を行った。コロナの影響で全体的に低調ではあったが、介護福祉士・社会福祉士保育士 各1名ずつの確保に繋がった。 ・一方、既卒者については、コロナの影響で全体的に低調であった。 ・2年前にスタートした介護福祉士養成校との提携による外国人留学生の受け入れについては、第1期生が今春養成校を卒業、慈啓会特別養護老人ホームに介護福祉士として入職した。また、第2期生2名の契約を結び令和3年度からの受け入れに繋がった。 2 雇用区分の再編、人材確保に苦慮する訪問介護職員の賃金の見直しを行った。 3 時間外勤務の削減のため、毎月各拠点へ時間外勤務実績の情報提供を実施、法人監事と本部職員で各拠点を訪問し、勤務実態のヒアリング・指導等を行った。各拠点の努力もあって、前年度と比較して約32%の削減となった。 前年度比(法人全体) 超過勤務時間…10,260時間減、手当支給額…1,760万円減 4 働き方改革の方針に沿って、法人内諸制度の問題点を洗い出し、改正に向けた協議を継続した。 5 産業医を中心とした統括衛生委員会の活動により職員の労働安全衛生管理を推進した。また、職員の心のケアを目的とした職員相談室「ひだまり」を10月に開設、外部相談員を招聘して月1回の活動を開始した。 <p>【経理】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 社会福祉法人会計の基礎実務向上を目的として、税理士の指導・意見交換を実施した。 2 経理規程の理解と遵守に努めた。 <p>【コンプライアンス・リスク管理】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 倫理綱領、法令遵守要領等の周知徹底を行った。 2 法人全体の事務能力の底上げやフローの統一化を企図して、法人本部職員による経理・庶務それぞれの内部監査および担当者の勉強会を開催した。 3 情報管理におけるガバナンスの整備構築を行った。 <p>【広報・情報開示】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 広報・PR活動における法人の発信力の強化として、地域における公益的な取組の情報公開や求人活動のPR等を通じて法人のイメージの向上に努めた。 2 ホームページの継続的な運用を進めた。 3 情報開示の推進を意識した業務遂行に努めた。

3. 総合相談室

1) 相談受付

①総合相談件数

方法	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話(直通)	52 51	46 46	53 51	56 54	31 31	45 42	44 44	49 47	52 50	20 20	36 35	51 50	535
来訪	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	4
その他	1	0	1	1	0	0	0	0	0	2	0	1	6
総数	54	46	55	58	31	46	44	49	52	22	36	52	545

*その他は郵便、メール、留守電等

②相談内容(複数入力可)

内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
特養	0	1	2	1	0	0	2	1	0	0	1	4	12
慈啓会病院	0	0	1	2	1	0	1	1	0	0	1	0	7
老健	0	1	2	1	0	0	0	1	0	0	0	1	6
養護	0	2	2	0	0	12	2	2	15	0	4	4	43
軽費	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	2	2	7
予防センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
居宅	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
包括	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
ショート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通所サービス	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
ヘルパー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生活支援ハウス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法人外施設紹介	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
その他	49	42	49	55	29	33	37	44	35	22	30	43	468
合計	51	46	58	59	31	47	44	49	52	22	38	54	551

2) 見学案内

実施件数:2件 見学者総数:2名
 北星学園大学学生
 北海道医療大学学生

3) 会議参加

	会議名	出席回数		会議名	出席回数
本部	役員会	3	稲寿園	入所判定会議	0
	月例会	1			
	経営会議	5	特養	入所判定会議	9
	部課長会議	6			
	本部ミーティング	22			
	特養臨時感染対策委員会	7			

4) 会議開催

苦情解決第三者委員会(書面)	2
相談員連携会議・勉強会・懇親会	1
旭ヶ丘ミーティング	11
ともいきカフェ	0
コミュニティカフェ	0
地域自主活動支援	0

5) 連携・調整

内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
慈啓会特養	15	13	22	25	19	29	40	32	27	25	23	27	297
慈啓会病院	18	7	15	12	8	11	11	14	17	26	14	25	178
慈啓会老健	15	7	26	18	13	18	18	19	22	22	10	14	202
慈啓会養護	7	6	10	21	8	15	19	21	14	21	16	13	171
稲寿園	5	12	15	13	9	11	19	22	17	18	16	13	170
ふれあいの郷	8	4	13	14	10	14	11	15	11	16	8	8	132
軽費(拓寿園・菊寿園)	9	10	15	27	13	13	23	15	20	20	2	3	170
予防センター	4	3	6	7	3	0	3	3	7	5	3	2	46
居宅	2	3	1	5	3	1	1	2	7	6	7	10	48
包括支援センター	9	9	14	13	7	5	24	7	14	16	1	3	122
在宅サービス	1	3	2	5	1	0	1	2	4	7	4	8	38
保育園	5	4	11	8	5	4	4	10	14	15	31	50	161
法人外施設	31	24	46	46	35	52	43	43	53	34	152	190	749
合計	129	105	196	214	134	173	217	205	227	231	287	366	2484

6) その他

- ・広報誌発行(7月、1月) ・ホームページ改修(新採用情報掲載、施設紹介動画制作、理事長年始挨拶等)
- ・コミュニティカフェ通信発行 ・相談員面談(60名) ・職員1名予防センター出向(1ヶ月)

4. 研究・研修センター

- 1) 助成事業「さっぽろ慈啓会共生（ともいき）助成事業」
会議 運営委員会（書面開催） 2回（5月末、2月上旬）
審査委員会（書面開催） 2回（6月上旬、2月中旬）
①2020年度助成事業
助成事業公募方法 法人内施設案内、札幌医大、北海道医療新聞、介護新聞、社会福祉士会等で告知
募集応募 5件
助成決定 5件 申請総額 2,095,080円
実績報告 5件 助成総額 2,066,426円
②2021年度助成事業
助成事業公募方法 法人内施設案内、法人ホームページ、札幌医大研究室案内、介護新聞掲載
北海道医療新聞掲載・北海道社会福祉士会案内・北海道介護福祉士会案内
課題募集期間 2021年3月1日～4月30日
 - 2) 研修企画
 1. 法人研修(全体) 開催6回（動画視聴による研修2回含）
 - ・「第1回感染症対策研修会～新型コロナウイルス感染症対策～」
講師 医療法人財団 老蘇会 静明館診療所 医師 大友 宣 氏
開催日・参加者：令和2年8月18日（火）・32名
 - ・「第2回感染症対策研修会～新型コロナウイルス感染症対策
みんなで考えよう！もしも自分が働く施設で発生したら～」
講師 医療法人財団 老蘇回 静明館診療所 医師 大友 宣 氏
開催日・参加者：令和2年9月15日（火）・39名
 - ・「第3回感染症対策研修会～新型コロナウイルス感染症対策
自分を守ること、そして相手を守ること～」
講師 北海道医療大学大学院看護福祉学研究所 講師 石角 鈴華 氏
開催日・参加者：①（手稲地区）令和2年10月28日（水）・21名
②（旭ヶ丘地区）令和2年11月11日（水）・34名 合計55名
 - *施設ラウンド ①ふれあいの郷：10月28日
②慈啓会養護老人ホーム：11月6日
③慈啓会老人保健施設：11月6日
④慈啓会特別養護老人ホーム：11月11日
⑤啓明ともいき保育園：12月22日（意見交換会含む）
 - ・「介護報酬改定①」動画視聴による研修
講師：北海道老人福祉施設協議会 会長 瀬戸雅詞 氏
動画配信期間・参加者：令和3年2月1日～2月28日・14名
 - ・「介護報酬改定②」動画視聴による研修
講師：北海道老人福祉施設協議会 会長 瀬戸雅詞 氏
動画配信期間・参加者：令和3年3月29日～4月末・13名
 2. 役職者その他研修 開催1回
 - ・「人事管理研修会～管理職として知っておくべきポイント～」オンライン開催
講師 社会保険労務士法人ワーキッド・合同会社ワーキッドネクスト 代表社員 沢田 寿晴 氏
開催日・参加者：令和3年1月14日（木）・37名
 3. 令和2年度 新採用者オリエンテーション（4月1日） 参加者合計18名
*コロナ禍のためプログラムを短縮して実施
- 3) 国内派遣研修・海外研修 国内派遣研修・海外研修ともにコロナ禍のため実施せず
- 4) その他 ・介護職員初任者研修（通信）1回（令和2年9月3日～12月14日） 修了者3名

5. 慈啓会養護老人ホーム(定員80名)

(1) 利用状況等

	在籍者数 (年度末現在)	年 齢						年度内入退所		年度内入院者	
		(年度末現在)		(年度末現在)		(年度末現在)		入所	退所	慈啓会	その他
男	15	最低	70	最高	91	平均	81.1	5	2	1	5
女	65	最低	75	最高	101	平均	86.5	10	13	6	18
計	80					平均	85.5	15	15	7	23

・在籍率 99.8 % (毎月1日現在在籍数) ・利用率 99.0 % (在籍延べ日数)

(2) 防災訓練実施状況

- ・9/4 旭ヶ丘4施設合同(夜間想定)防災訓練
 - ・R3/2/26 施設内研修「高齢者施設で夜間の「火災を想定し何が重要となるのか」
- ※コロナ禍で例年養護単独で実施している札幌防災協会立会の検証訓練は防災協会の確認の上、密を避ける意味からも見送り。その他、土砂災害想定避難訓練も同様の理由にて見送り。

(3) 行事・クラブ実施状況

- 定例
- ・歌クラブ、すこやか体操、誕生会、園内喫茶、防災訓練、折り紙教室、を実施した。
 - ・懇談会はウイングずつ行い、月行事や注意喚起、誕生者のお祝いを行った。

季節行事

買い物バスツアー、ビデオ鑑賞会、養護夏祭り、盆の日アイス、敬老お祝い食事、クリスマス食事会、年越し会、新年会、獅子舞、書初め、宝引き抽選(みかん)、豆まき渡し を実施した。(食堂内での食事は、食事時間に階入替制で、行事食と飲み物、音楽にて雰囲気作りを行う)

(4) 給食実施状況

- 給食時間 朝7:40～ 昼12:00～ 夜17:30～ / 毎月の行事食を提供
- ・感染対策として食堂席を対面から並列席のレイアウトへ変更した。
 - ・感染対策としてディスプレイ容器を整備し管理できるようシステム化した。
 - ・非常用保存食を8食に増やし、給食材料でローリングストックを2食用意、合計10食と間食を3食整えた。
 - ・行事食は嚥下障害のある入居者も楽しめる様に既製品も組み入れるなど工夫した。

(5) 保健衛生実施状況

- ・定期的な内科医と精神科医の診察。外部からいとう整形外科、平川歯科の往診を依頼し、慢性疾患治療と重度化予防に努めた。
- ・健康診断に長谷川式簡易知能評価スケールを依頼し、より心身の状況把握に努めた。
- ・covit-19等罹患者が出ないようがい手洗い、マスク着用を指導し体調異常の早期発見と対応に努めた。
- ・手すりや戸口他、職員による消毒箇所や回数を増やし毎日の感染予防策に努めた。

(6) 職員研修実施状況

- ・北海道高齢者虐待防止推進研修会(施設編)、法人内感染対策研修会(ZOOM)

(7) 固定資産取得状況等(大規模修繕を含む)

- ・wi-fi用ルーター、電子用カルテ他一式

(8) 主要委員会

事故防止委員会(12回)、身体拘束廃止対策委員会(4回)、感染等対策委員会(12回)、行事委員会(12回)、広報発刊(4回)

(9) 事故発生状況

札幌市事故報告提出(転倒による骨折 3件、誤薬 3件、怪我 2件) 8件
ヒヤリハット報告(転倒、ずり落ち、その他) 45件

(10) 苦情の状況等

0件

(11) その他

(折り紙教室)ボランティアさんの下準備をし職員が開催、(旭ヶ丘高校合唱部)DVDお持ちくださる

6. 慈啓会ふれあいの郷養護老人ホーム(定員100名)

(1) 利用状況等

	在籍者数 (年度末現在)	年 齢						年度内入退所		年度内入院者	
		(年度末現在)						入所	退所	慈啓会	その他
男	13	最低	72	最高	90	平均	82	4	2	3	6
女	86	最低	70	最高	99	平均	86	11	11	5	57
計	99					平均	85	15	13	8	63

・平均稼働率 99.92%(毎月1日現在在籍数) 95.64%(1年間の現在数(入院者を除く)÷(定員×365日))

(2) 防災訓練実施 ①10月21日 ②12月9日(夜間火災検証訓練) ③3月23日(水害想定訓練)

(3) 行事・クラブの実施状況

- ・行事:園内喫茶(8回)、ミニ夏祭り、敬老昼食会、クリスマスケーキの提供、すきやきの日、年越しごちそうの日、新年ごちそうの日、節分お菓子の配布、ひな祭りごちそうの日、開設記念日ごちそうの日、誕生会(毎月)
- ・手稲高校吹奏楽部コンサートDVD鑑賞
- ・クラブ活動:ゲートボール(火曜)、書道(水曜)、カラオケ(第1・3金曜)、転倒予防(第2・4金曜)
- ※コロナウイルス感染拡大のため(11月～中止)

(4) 給食の実施状況(給食時間 朝 7:30～ 昼12:00～ 夜17:30～)

- ・他職種の情報を共有し、入居者の状態に合わせた食事の提供を行った。
- ・委託スタッフとの連携を密にし、感染症対策、食中毒防止に努め、安全に食事提供を行うことができた。

(5) 保健衛生

- ・年2回の定期健康診断および日常の体調の変化等を嘱託医にこまめに連絡することにより効率よく診察を実施した。他病院の受診時は適切に診療情報等を提供することができた。
- ・感染予防対策として、集団感染のリスクについて懇談会等で繰り返し入居者へ説明周知を行った。
- ・新規入所時は、コロナウイルス簡易抗体検出キットを実施し数日間の個室対応等感染防止対策を行った。
- ・入居者のノロウイルス、インフルエンザ・コロナウイルス等の感染は発生しなかった。

(6) 職員研修実施状況

- ・法人研修(4回)・職場内研修(12回)・外部研修(7回8名)「困難事例検討会・新任相談援助職員研修他困難事例検討会、新任相談援助職員研修、スキルアップ講座、資質向上研修他

(7) 固定資産取得状況等(大規模修繕含む)

- ・検温システム・スピーカーセット・加湿空気清浄機・プロジェクター・ガステーブル・ノートパソコン2台

(8) 主要委員会

- ・防災 3回(避難訓練の反省) ・給食 12回 ・事故防止対策 4回 ・研修 2回
- ・行事 12回 ・苦情 1回 ・感染症対策 8回 ・広報 1回
- ・職員会議 12回 ・身体拘束 4回

(9) 事故発生状況

- ・転倒 14件(内 骨折5件) ・離設 2件

(10) 苦情の状況等

- ・1件(当直員の就業態度について)

(11) その他

①メンタルケア

- ・北海道ボランティアドッグの会によるアニマルセラピーと、慈啓会特養で開催している定期演奏会への参加は感染予防のため実施せず。

②地域との交流状況

- ・町内会との植栽活動 ・地域行事への協賛 ・地域交流センター利用の積極的受入れ
- ・近隣幼稚園との交流
- ・近隣中学校、高校からの職場体験の受け入れ 感染予防のためいづれも見送り

③ボランティア活動(計0件 延人数:0名)

- (行事手伝い等作業奉仕:0名、傾聴:0名、クラブ活動等指導奉仕:0名、音楽演奏等訪問:0名)

④その他

- ・入居者、職員で地域のゴミ拾い活動は、感染予防のため実施せず。

【数値目標に対しての結果について】

- ・退所から入所までの平均空室期間目標を、10日未満としたが10.8日となり達成しなかった。
- ・特定サービス収入を年間平均額323万円以上としていたが、330万4千円となり達成した。
- ・食材の残菜率を5%未満に設定した結果、4.6%となり目標を達成した。

7. 慈啓会ふれあいの郷 高齢者生活福祉センター(定員20名)

(1) 利用状況等											
	在籍者数		年齢					年度内入退所		年度内入院者	
	(年度末現在)		(年度末現在)					入所	退所	慈啓会	その他
男	1	最低	72	最高	72	平均	72	0	0	0	0
女	17	最低	68	最高	87	平均	76.5	2	3	0	2
計	18					平均	76.3	2	3	0	2

・平均稼働率 94.58%(毎月1日現在在在所数) 94.01%(1年間の現在数(入院者を除く)÷(定員×366日))

(2) 防災訓練3回実施(養護と合同3回)
 第1回:10月21日 第2回:12月9日(夜間想定火災検証訓練)
 第3回:3月23日(水害想定避難訓練)

(3) 行事・クラブの実施状況
【定 例】 ・懇談会・開園記念昼食会(居室配膳)・ゲートボール(毎週1回)
 ・書道(毎週1回)・転倒予防体操(毎月2回)・食糧品等買い物日(毎週1回)
 ※新型コロナウイルス感染拡大により、11月～食料品買い物以外クラブ活動中止
【季節行事】 ・端午の節句昼食会・敬老の日昼食会・忘年会
 ・新年昼食会・節分(豆まき)・ひな祭り昼食会
 ※新型コロナウイルス感染拡大により、会食は居室配膳

(4) 給食の実施状況
 入居者 1名(左前腕骨折にて自炊不可の為 令和2年3月26日から3月31日まで利用)

(5) 保健衛生
 ・年2回健康診断を実施し、病気の早期発見、早期治療を心がけ健康維持に努めた。
 ・季節型インフルエンザ予防接種を行うほか、冬期間の風邪対策を行なった。
 ・感染症予防のため消毒液の見直しや職員の対応について再検討をし懇談会にて
 手指消毒・うがい・マスクの着用等の励行をお話しし感染予防対策を行った。
 ・新型コロナウイルスの対応を行う。(外出やデイサービス利用の制限)

(6) 職員研修実施状況
 法人職員研修 (4回) 職場内研修(12回)

(7) 固定資産取得状況等(大規模修繕を含む)
 なし

(8) 苦情の状況
 懇談会や日常のコミュニケーション等で意見・要望を把握し対応しており、ご意見箱や苦情委員会に
 寄せられる苦情等は0件であった。

(9) その他
 園芸活動・動物介在活動・拓寿園交流ゲートボール大会・地域交流植栽 等はコロナ感染拡大で
 中止

8. 慈啓会特別養護老人ホーム（従来型：定員70名）

(1) 利用状況

	在籍者数 (年度末現在)	年 齢 (年度末現在)						年度内入退所				介護度 (年度末現在)	
		最低	58	最高	92	平均	82.5	入所	退所	慈啓会	その他	男	女
男	8							3	5	3	2		
女	62							26	26	39	1		
計	70							29	31	42	3		
												平均	3.96

・年間平均稼働率 96.3% (1年間の現在数(入院者・外泊者を除く) ÷ 定員 × 365日)

(2) 防災訓練実施状況 ①9月(4施設合同・特養担当・防火):夜間想定 ②3月:昼間想定→書面

(3) 行事・クラブの実施状況

- ① 定例行事 定期演奏会(札幌) ※コロナの影響で開催されず
イトーヨーカドーふれあいショッピング ※コロナの影響で商品配達方式
- ② 季節行事 御施餓鬼法要 ※コロナの影響で開催されず
- ③ 地域交流・家族交流会等行事
夏祭り、盆踊り(フロア対応)、敬老の日家族交流会 ※コロナの影響で開催されず
- ④ その他行事 (買物・食事外出) ※コロナの影響で開催されず
(散策外出) ※コロナの影響で開催されず
- (室内行事) 納涼会・おやつ作り・茶話会・ハロウィン・セタク・神社レク・大人の塗り絵
宝引レク・節分

(4) 給食の実施状況

- ① 入所の誕生会食実施、行事食の提供(クリスマス、年末年始、節分、ひな祭り)
- ② 排泄ケアとして補助食品を用意し必要な場合に随時提供
- ③ 南4にコップの購入(今後日総様とコップの洗浄・消毒・漂白について協議)
- ④ 多職種連携により、適切なマネジメントのもと、各種加算の算定に努めた

(5) 保健衛生

- ① 新型コロナウイルス感染対策の体制整備と対策の徹底に向けた取り組み、感染対策マニュアルの改定を行った
- ② 褥瘡発生数の減少として診療室内でリスト化され、委員会でも共有し実施時対策の強化を行った
- ③ 夜間緊急時の対応や記録のあり方などについて、看護課と介護課で協議を行い、連携の強化を行なった

(6) 職員研修実施状況

内部研修では事故防止・感染症・排泄ケア・認知症ケア・身体拘束虐待防止・褥瘡予防に関する講習会等
外部研修には老人福祉施設研究大会、社会福祉法人の社会貢献研修会等、コロナの影響でZOOMでの参加が多かった

(7) 固定資産取得状況等(大規模修繕を含む)

リフト付入浴装置*3台/薬トレイワゴン*3台/冷蔵庫/介護ベッド*4台(内3台は介護ロボット助成事業)/
検温システム/ステラエアー(空気清浄機)

(8) 主要委員会の実施状況

(定例開催) 職種会議、事故防止・感染症対策・身体拘束防止委員会、給食委員会、褥瘡予防委員会
研修委員会、入所検討委員会ほか

(9) 事故発生状況(ユニット型・従来型合計)

転倒		転落		すり落ち		座り込み		変色		腫れ	
A	I	A	I	A	I	A	I	A	I	A	I
42	51	9	16	5	8	0	1	20	57	1	0
擦り傷		出血		痛み		誤薬		その他		合計	
A	I	A	I	A	I	A	I	A	I	A	I
12	7	25	4	0	0	37	5	45	28	196	177

札幌市報告対象の事故

ユニット型	従来型
13	12

A=アクシデント I=インシデント

(10) 苦情の状況等

0件

(11) その他

- ① ボランティア コロナの影響で外部開放なし
- ② 世代間交流 コロナの影響で外部開放なし
- ③ 見学 コロナの影響で外部開放なし
- ④ 実習・体験学習「介護職員初任者研修 1団体3名」(法人内職員※特養3名)
- ⑤ 木洩れびの家 コロナの影響で外部開放なし

【木洩れびの家利用状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入居者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家族	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
実習生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(12) 数値目標

(目標) 稼働率98.6%、平均介護度3.95 → (実績) 稼働率96.3%、平均介護度3.94 = 稼働率-2.3%未達成、介護度-0.01未達成

9. 慈啓会特別養護老人ホーム（ユニット型：定員80名）

(1) 利用状況

	在籍者数 (年度末現在)	年 齢 (年度末現在)						年度内入退所				年度内入院者		介護度 (年度末現在)	
		最低	55	最高	93	平均	78.2	入所	退所	慈啓会	その他	男	女	男	女
男	14							3	3	4	2			3.57	
女	65	最低	65	最高	103	平均	89.8	18	20	36	13			3.97	
計	79					平均	87.8	21	23	40	15			3.90	

・年間平均稼働率 96.5% (1年間の現在数(入院者・外泊者を除く) ÷ 定員 × 365日)

(2) 防災訓練実施状況 ※特養従来型と同様の為省略

(3) 行事・クラブの実施状況

- ① 定例行事 ※特養従来型と同様の為省略
- ② 季節行事 ※特養従来型と同様の為省略
- ③ 地域交流・家族交流会等行事
※特養従来型と同様の為省略
- ④ その他行事 ※特養従来型と同様の為省略

(4) 給食の実施状況

- ※①、②、④について特養従来型と同様の為省略
- ③ 本3にコップの購入(今後日総様とコップの洗浄・消毒・漂白について協議)

(5) 保健衛生

- (5) 保健衛生
※特養従来型と同様の為省略

(6) 職員研修実施状況

- ※特養従来型と同様の為省略

(7) 固定資産取得状況等(大規模修繕を含む)

- ※特養従来型と同様の為省略

(8) 主要委員会の実施状況

- ※特養従来型と同様の為省略

(9) 事故発生状況(ユニット型・従来型合計)

- ※特養従来型と同様の為省略

(10) 苦情の状況等

0件

(11) その他

- ① ボランティア ※特養従来型と同様の為省略
- ② 世代間交流 ※特養従来型と同様の為省略
- ③ 地域交流 ※特養従来型と同様の為省略
- ④ 見学 ※特養従来型と同様の為省略
- ⑤ 実習・体験学習 ※特養従来型と同様の為省略
- ⑥ 木洩れびの家 ※特養従来型と同様の為省略

【木洩れびの家利用状況】
※特養従来型と同様の為省略

(12) 数値目標

(目標) 稼働率95.8%、平均介護度3.95 → (実績) 稼働率96.5%、平均介護度 3.93 = 稼働率 +0.7%達成、介護度 -0.02未達成

10. 慈啓会短期入所生活介護事業所(ユニット型:定員10名)

(1) 利用状況等

	利用のべ人数	利用のべ日数	平均利用日数	利用者介護度								
				支1	支2	介1	介2	介3	介4	介5	申請中等	計
男	90	284	5.18	4	1	8	65	4	0	8	0	90
女	411	2,319	5.18	0	6	92	145	84	60	24	0	411
計	501	2,603	5.18	4	7	100	210	88	60	32	0	501

(2) 食事数及び送迎状況

送迎回数			食事数			
迎え	送り	合計	朝食	昼食	夕食	合計
394	345	739	2,393	2,817	2,420	7,630

(3) 防災訓練実施状況

.....

(4) 行事・クラブの実施状況

.....

(5) 給食の実施状況

.....

※①、②について特養従来型と同様の為省略

③業務内容の確認と見直しに併せて、厨房内設備・備品の整備に努めた

④SSにて療養食加算の算定を開始した

特養と同内容のため省略

(6) 保健衛生

.....

(7) 職員研修実施状況

.....

(8) 固定資産取得状況等(大規模修繕を含む)

なし

(9) 各委員会等の実施状況

.....

特養と同内容のため省略

(10) 事故発生状況

転倒	転落	ずり落ち	座り込み	変色	腫れ		
A	I	A	I	A	I	A	I
2	6	0	0	0	3	0	0
擦り傷	出血	痛み	誤薬	その他	合計		
A	I	A	I	A	I	A	I
0	2	0	0	0	2	1	0
						3	11

A=アクシデント I=インシデント

札幌市報告対象の事故

短期	2
----	---

(11) 苦情の状況

なし

(12) 数値目標

(目標) 稼働率80.0% → (実績) 稼働率 72.0% = -8.0% 未達成

※新型コロナウイルスの影響でキャンセルや利用控え、日数短縮があり稼働率低下に繋がった。

11. 慈啓会デイサービスセンター(一般型)

[1] 利用状況 (令和3年3月末日現在)

	要支援		要介護					計
	1	2	1	2	3	4	5	
実人員	9	14	36	19	4	2	0	84
延利用数	421	1097	3209	1765	409	238	0	7,139

[2] 年度内新規・廃止利用者

	合計
新規利用者	34
廃止利用者	27

[3] 年齢(令和3年3月末日現在)

	在籍者	最低	最高	平均
男	19	78	92	86
女	65	61	101	88
合計	84			87

[4] 稼働率

	平均/定員	稼働率
一般型	23.1人/35名	67.5%

[5] 苦情数・事故数

苦情数 - 0 件

事故数 - 13 件

[6] 行事の実施状況

誕生会(毎月1週間) ・風呂の日 (毎月第4週目の1週間)

- ・7月、8月 夏祭り 9月 敬老週間
- ・10月 収穫祭 ・12月 クリスマス会
- ・1月 新年会

<毎月>

- ・月替わり体操&ゲーム(毎日) ・個別機能訓練(毎日)

[7] 行事食の実施状況

- ・誕生会食 ・夏祭り ・敬老会 ・クリスマス会 ・新年会(鍋)

[8] 実習生受け入れ状況

- ・介護福祉士等実習生 0名/介護等体験職場実習 0名

[9] 数値目標

(目標) 稼働率80.0% → (実績) 稼働率67.5% = 稼働率 -12.5%未達成

12. 慈啓会訪問介護

1. ホームヘルパー数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
常勤ヘルパー	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
登録ヘルパー	5	5	5	5	5	5	5	5	5	6	6	5
合計	8	8	8	8	8	8	8	8	8	9	9	8

2. 利用人員と要介護度別利用者の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	実人員 延利用数	実人員 延利用数	実人員 延利用数	実人員 延利用数	実人員 延利用数	実人員 延利用数	実人員 延利用数	実人員 延利用数	実人員 延利用数	実人員 延利用数	実人員 延利用数	実人員 延利用数	平均実人員 延利用数
要支援1	29 141	29 123	29 134	31 139	27 95	28 116	29 127	29 129	30 133	32 128	32 138	33 145	30 1,548
要支援2	30 143	29 133	31 143	33 159	31 119	30 152	34 166	35 153	33 152	32 149	31 148	28 151	31 1,768
要介護1	17 109	20 102	19 117	19 116	18 103	19 109	17 96	19 95	19 99	20 102	20 102	20 108	19 1,258
要介護2	19 119	17 120	16 112	16 117	15 90	14 94	16 102	13 85	14 91	14 92	14 94	15 115	15 1,231
要介護3	0 0	0 0	0 0	0 0	1 8	2 14	3 17	3 14	3 15	2 5	1 3	1 2	1 78
要介護4	1 8	1 9	1 9	1 9	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 35
要介護5	1 9	1 8	1 9	1 9	2 17	2 16	2 18	2 16	2 17	2 16	2 16	2 16	2 167
事業対象者	2 12	3 14	3 14	3 14	3 14	3 14	2 6	2 6	2 6	2 6	2 6	2 6	2 118
合計	99 541	100 509	100 538	104 563	97 446	98 515	103 532	103 498	103 513	104 498	102 507	101 543	101 6,203

3. 派遣内容別件数(延件数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均件数
総合事業相当型	301	268	293	306	222	283	299	282	291	280	288	304	285
身体介護	50	34	37	36	25	25	32	27	36	38	31	39	34
生活援助	62	49	56	60	55	64	72	56	54	51	61	55	58
身体生活	128	158	152	161	144	143	129	133	132	129	127	145	140
合計	541	509	538	563	446	515	532	498	513	498	507	543	517

4. 研修・会議等の実施

・月1回の定例スタッフミーティング、研修等実施状況

	内部研修	主な外部研修
4月	法制度について 事例検討	
5月	ヘルパーの仕事、報告業務を理解する	
6月	食中毒、感染症について	
7月	介護を拒否する方への対応を考える	新型コロナウイルス感染対応リスクマネジメント
8月	介護を拒否する方への対応事例を提出	
9月	介護職員が行える医療ケアの確認	
10月	感染症「インフルエンザとノロウイルス」	
11月	認知症の方との良いコミュニケーションを理解する	
12月	記録の書き方を復習する	
1月	緊急時対応の確認	
2月	介護技術(自立支援のための見守りの援助)	
3月	事例検討/情報交換/ひやりハット報告	

・自己研鑽のための研修参加

5. 数値目標

(目標)利用者実績の平均人数 97.0人 → (実績) 101.0人 = 達成

13. 慈啓会介護総合相談センター

(1)契約件数

月平均
275.6人

(2)契約者推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規契約者	3	9	6	0	5	3	3	5	3	0	2	7	46
解約者	3	0	2	0	3	0	1	6	3	1	2	0	21
内 訳	死亡	2	0	0	0	2	0	0	1	1	0	0	7
	入院	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	入所	1	0	2	0	0	0	1	4	2	0	1	11
	転居	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	変更	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	包括移行	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	小規模多機能 その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
契約者合計	260	269	273	273	275	278	280	279	279	278	278	285	

(3)ケアプラン作成者（利用票・提供票作成者）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護1	67	66	69	70	65	63	63	61	59	59	58	63	763
要介護2	36	30	32	35	34	39	41	43	41	39	38	39	447
要介護3	14	16	17	16	16	15	13	14	14	15	15	17	182
要介護4	4	4	7	6	6	7	6	6	6	6	6	5	69
要介護5	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	22
合 計	122	117	127	129	123	126	125	126	122	121	119	126	1,483

(4)要介護認定申請代行

新規申請	更新申請
0	68

(5)相談経路

電話(夜間・祝日)	来 所	訪 問	合 計
1108 (72)	13	1,662	2,783 (72)

(6)活動状況

①情報伝達会議・研修

会議	47
研修	23

②サービス担当者会議

158

(7)予防支援事業

実施していません。

14.中央区介護予防センター旭ヶ丘

(1)総合相談支援業務

【総合相談】

①相談件数

電話	訪問	面談	その他	計
80	4	5	13	102

②相談内容(重複あり)

介護保険制度	介護予防	保険福祉サービス	高齢者虐待	消費者被害	権利擁護	認知症	心身の健康	家族の疾病
35	42	1	0	0	0	9	12	2
医療	住まい	その他						
6	5	16						

③相談結果

実態把握	介護予防教室参加	地域介護予防活動参加	介護保険申請	包括紹介	関係機関紹介	終結
4	26	6	2	20	3	41

【地域ケア体制の構築】

地区地域ケア会議(運営主体)	1回
区地域ケア推進会議(運営主体)	1回
地区連絡会議(運営主体)	2回
区連絡会議(運営主体)	10回
専門職との連携	4回
医療機関との連携	8回
地区組織との連携	67回
その他関係機関との連携(中央区介護予防C連絡会含む)	50回

(2)介護予防普及啓発業務

①事業別実施件数

介護予防教室	研修会	相談会	広報物の発行	計	参加者延数
48	0	0	84	132	10026

(3)地域介護予防活動支援業務

①介護予防に資する地域活動組織の育成及び支援

民児協	福まち	町内会組織	老人クラブ	サロン	自主グループ	その他	計	参加者延数
0	0	0	2	5	35	0	42	669

②ボランティア等人材育成研修

開催回数	参加者数	内容
1	10	体力測定員の養成等

(4)専門職と連携した介護予防機能強化業務

新規立ち上げ支援箇所数	既存団体支援箇所数
2	4

(5)数値目標

(目標)委託契約書に記載の事業実施回数目安の達成

①介護予防教室	(目標)30回	→	(実績)48回	=	達成
②地域介護予防活動支援	(目標)18回	→	(実績)42回	=	達成
③地区地域ケア会議	(目標)1回	→	(実績)1回	=	達成

(6)その他

- ・令和2年度札幌市一般介護予防事業推進プロジェクトにて、コロナ禍の取組事例報告
- ・中央区連絡会議にて、地域を巻き込んだ介護予防活動に関する取組事例報告
- ・札幌市介護予防センター連絡会議にて、「山鼻地区集いの場マップ」の報告

15.特別養護老人ホーム札幌市稲寿園(定員100名)

(1) 利用状況等

	在籍者数 (年度末現在)	年 齢 (年度末現在)						年度内入退所		年度内入院者		介護度 (年度末現在)	
		最低	69	最高	99	平均	84.1	入所	退所	慈啓会	その他	男	女
男	16	最低	69	最高	99	平均	84.1	9	8	10	8	男	4.50
女	83	最低	68	最高	105	平均	88.5	17	16	21	7	女	3.98
計	99					平均	87.8	26	24	31	15	平均	4.02

・平均稼働率 96.9% (R1年度 94.8%)

【説明】平均稼働率が昨年度と比べて2.1ポイント上昇した。R1年度は、4月～6月までは、入院者もほぼいなく稼働率も98%以上で推移したが、7月以降は入院者が増え、12月～1月までの2カ月余りでは退所者が9名と入所が追いつかない状況も続いた。このコロナ禍において、感染対策のため部屋調整を行いながらの入所調整になり、新規入所がすぐに受け入れができず時間がかかる結果となってしまった。

(2) 防災訓練実施状況

- 3月19日(自衛消防訓練)、3月23日(防災訓練・夜間想定)

(3) 行事・クラブの実施状況

○全体行事

本年度は、新型コロナ感染対策のため、敬老の日式典を簡易形式にて行ったのみ。園内売店は希望を聞き、少数の職員が購入する形式にて行った。

○地域交流・家族交流会等行事

さわらび幼稚園園児慰問(勤労感謝の日)

○ユニット行事

- ・趣味活動(塗り絵・折り紙・ちぎり絵・パズル・紙芝居・季節の飾りつけ)
- ・誕生会

(4) 給食の実施状況

- ・給食委託業者との連携により、感染症についての対策や食事提供に関わる問題の改善を速やかに行うことができた。
- ・栄養ケアでは、他職種の対応や意見を共有することで、ご利用者ニーズに添う栄養管理に近づけることができた。

(5) 保健衛生

- ・新型コロナウイルスの感染防止のため、ご家族の面会等を制限、また衛生管理を徹底して行った結果、3月末現在職員、利用者の感染者発生がゼロとなっている。
- ・職員研修等において、感染症予防啓発および実践的な知識・技術向上に努めた。
- ・利用者家族のニーズに沿って協力医療機関との協議を行い、他職種協働により体制を整え看取り介護を再開した。

(6) 職員研修実施状況

令和2年 6月30日 新型コロナウイルス感染症研修会、7月20日 札幌市介護保険サービス事業所連絡協議会 全体研修会
9月23日、10月15日 施設職員スキルアップ講座(管理職、新任職員) … 等 (全22件)

(7) 委員会等の開催

- ・役職者会議・全体説明会等の開催により、施設運営の目指すべき方向性や情報の共有化を図った。
- ・例月の各種委員会や、定期のケアマネジメントに関する協議等を通じ、多職種間での課題の解決、協働による質の高いサービス提供に努めた

○定期開催委員会(毎月・隔月)

身体拘束廃止対策委員会、事故防止対策(感染症対策・虐待防止含む)委員会、褥瘡対策委員会、処遇委員会、機能訓練委員会、行事委員会、給食委員会、衛生委員会、ケアマネジメント推進協議会

○随時開催委員会

医療的ケア対策推進委員会、防災委員会、認知症ケア向上委員会、広報委員会、研修委員会、苦情解決委員会

(8) 固定資産取得状況等(大規模修繕を含む)

- ・固定資産取得・・・電動ベッド6台
- ・修繕・・・2F浴室排気設備修理、地下ビット内配管修理、1Fトイレ電磁弁修理、厨房消毒用シンクトラップ交換修理、等

(9) 事故発生状況

転倒・転落:60件、アザ・出血:33件、誤薬:2件、誤嚥・誤飲・異食:4件、その他:3件 計 102件

札幌市報告事例:7件→転倒・転落0件、誤薬2件、打撲・皮膚変色1件、誤食4件

(10) 苦情の状況等

0件

(11) その他

- ①ボランティア なし
- ②交流 さわらび幼稚園延べ 20名(勤労感謝の日)
- ③実習・体験学習 社会福祉士実習 1校2名、高等支援学校現場実習 0校0名、介護職員初任者研修0校0名

(12) 数値目標

(目標)稼働率 (目標)稼働率 96.0%、平均介護度 4.00 →(実績)稼働率 96.9%、平均介護度 4.02
= 稼働率 0.9% 達成、平均介護度 0.02 達成

16. 稲寿園短期入所生活介護事業所(定員10名)

(1) 利用状況等

	利用 総人数	利用 総日数	平均 利用日数	利用者介護度								送迎 回数	食事数		
				支1	支2	1	2	3	4	5	計		朝食	昼食	夕食
男	67	606	9.04			3	26	9	7	2	47	640	2,034	2,401	2,040
女	173	1,781	10.29	1	7	49	64	59	14	0	194				
計	240	2,387	9.95	1	7	52	90	68	21	2	241				

・月平均稼働率 66.1% (R1年度 69.5%)

【説明】 令和元年度に比べて年間平均稼働率は3.4ポイント減少した。この原因として、コロナ禍による新規契約の減少、利用人数の減少がある。また特養ベットとして利用しているため実質的に9床になっていることも挙げられる。定期者の日数増加を行っているが、このコロナ禍が収束しないことには厳しい状況が続くと思われる。

- (2) 防災訓練実施状況
 - (3) 行事・クラブの実施状況
 - (4) 給食の実施状況
 - (5) 保健衛生
 - (6) 職員研修実施状況
- } 特養と同内容のため省略
- (7) 固定資産取得状況等(大規模修繕を含む)
なし
 - (8) 事故発生状況
転倒・転落 9件、アザ・出血1件、誤薬0件、異食1件、誤嚥・誤飲0件 計11件
(札幌市報告事例:1件→転倒・転落0件、アザ出血0件、・異食1件)
 - (9) 苦情の状況等
0件
 - (10) その他 特養と同内容のため省略
 - (11) 数値目標
(目標) 稼働率 80% → (実績) 66.1% = (-)13.9% 未達成

17. 稲寿園デイサービスセンター

(1) 利用状況等

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度		
開設日数	26日	26日	26日	27日	26日	26日	27日	25日	25日	26日	24日	27日	311日	310日		
予防通所登録者数	22	21	22	27	22	19	19	21	21	21	21	22				
予防延利用者数	94	72	94	98	90	87	88	93	91	82	90	101	1,080	1,695		
予防平均利用者数	3.6	2.8	3.6	3.6	3.5	3.3	3.3	3.7	3.6	3.2	3.8	3.7	3.5	5.5		
通所介護登録者数	74	72	72	75	76	75	78	78	78	71	68	70				
通所介護延利用者数	463	414	481	502	475	480	460	453	425	404	377	429	5,363	5,891		
通所平均利用者数	21.4	18.7	22.1	18.6	18.3	18.5	17.0	18.1	17.0	15.5	15.7	15.9	18.1	19.0		
利用者数内訳	要支援	1	36	29	34	39	37	36	31	31	29	23	31	33	389	378
		2	58	43	60	59	53	51	57	62	62	59	59	68	691	1,324
	要介護	1	210	182	211	228	203	190	152	152	162	161	155	167	2,173	2,651
		2	199	181	210	212	207	210	193	183	162	155	151	173	2,236	2,382
		3	46	43	48	50	54	64	94	98	81	76	60	77	791	647
		4	4	4	8	8	7	12	13	12	9	8	8	9	102	81
		5	4	4	4	4	4	4	8	8	11	4	3	3	61	130

【説明】

- ① 予防と一般を含めた年間を通しての1日の平均利用者数は21.6人であった。(令和元年度より2.9人減)
- ② 令和2年度の年間延利用者数は、令和元年度より1,142名(介護は527名、予防は615名)減少した。
- ③ 令和2年度は新規登録者が18名、廃止は28名であった(令和元年度は新規33名、廃止41名)。
- ④ 今季は入所による廃止及び、コロナ感染予防の休止も多く目標(83%)に大きく届かなかった(年間稼働率65.9%)。

(2) 防災訓練実施状況 【1回】

- ① 3月19日(金)
- ② 3月23日(水)

(3) 行事実施状況

- ・ 誕生会は毎月実施したが、花や記念品の贈与のみの実施としている。
 - ・ 例年行っている買い物・外出等のレクリエーションは感染対応として中止している。
 - ・ 利用者様は楽しみにしておられるが、DVD鑑賞のみでカラオケは、8月より中止している。
 - ・ 給食提供のお楽しみの御膳及びパンセレクト、花見・敬老・クリスマス等の特別メニューの提供は変わらず行っている。
 - ・ イベントの中止の代わりに通常のおやつにプラスしての和菓子提供は通常より増回して行った。
 - ・ 「運動会」、「敬老週間」、「クリスマス」等、ゲームや職員の出し物等行ったが、コロナ感染対策のため、座位での参加が多くなり、好評ではあったが、「いつもと違ってちょっと寂しいね」との感想はあり。
 - ・ 1月恒例の手稲神社のおみくじ引きは好評であった。
- ※基本、行事は新型コロナウイルス蔓延の為、全て中止しております。

(4) 給食の実施状況

委託会社、管理栄養士の協力を頂きながら、四季折々の季節感ある食材を使用し、彩りや盛りつけを工夫した食事の提供を心掛けた。

(5) 研修実施状況

今年度は実績なし。

(6) その他

・ 毎年、手稲区における通所サービス全体の活性化と交流を目的とした組織運営(手稲区通所サービス連絡会)を通じて行っていたが、コロナ対策として、個人でご協力をいただいている方を含め、自粛させていただいた。

ボランティア実績	令和2年度	令和元年度
延べ日数	0	108
延べ人数	0	159

(7) 固定資産取得状況等

- ・ 非接触型検温システム

(8) 数値目標

(目標)平均利用者数 26.5名/日、年間稼働率 83% (実績)平均利用者数 21.6名/日、年間稼働率 65.9%
 = 平均利用者数 -4.9名/日 未達成、年間稼働率 -17.1%未達成

18.稲寿園訪問介護

(1) 月別派遣状況等(前年度比較)

【説明】職員減少のため派遣回数は減少、派遣時間については1件1件精査し対応している

派遣回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	202	185	165	195	192	180	181	130	141	136	147	155	2,009
令和元年度	310	290	255	291	250	253	261	239	216	219	217	222	3,023

派遣時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	184.5	173.0	150.5	179.5	172.5	163.0	162.5	118.5	130.0	125.0	131.0	146.0	1,836.0
令和元年度	278.5	266.5	237.5	273.0	235.5	244.0	248.0	224.5	203.0	205.0	194.0	202.5	2,812.0

(2) 介護度別利用者状況

【説明】職員減少のため受け入れ困難で 要介護者・要支援者共に減少している

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業対象者		2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	18
要 支 援	1	0	0	0	1	0	0	1	1	1	1	1	1	7
	2	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	14
要 介 護	1	12	11	10	11	9	8	7	7	8	8	8	8	107
	2	8	5	5	5	5	5	3	4	4	4	3	3	54
	3	3	4	4	4	4	4	4	4	3	3	4	4	45
	4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
	5	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	1	1	16
合 計		29	26	25	27	25	24	21	22	22	22	21	21	285

(3) 職員研修・カンファレンス状況

- ① 定期研修 : 毎月1回実施
- ② カンファレンス : 毎月2回実施

(4) 数値目標

(目標)月の目標派遣回数 230回以上、月の登録件数35件 →(実績)派遣回数 167回、登録件数 23件
 = 派遣回数 -63回 未達成、登録件数 -12件未達成

19.稲寿園介護総合相談センター

(1) 相談対応方法

(単位:人)

令和2年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内訳	訪問	165	93	170	170	173	173	183	155	162	147	152	161	1,904
	来所	8	5	3	2	3	3	2	1	6	3	3	3	42
	電話	98	119	101	67	73	67	105	110	103	129	112	139	1,223
合計		271	217	274	239	249	243	290	266	271	279	267	303	3,169

【説明】コロナウィルスの影響により、電話でのモニタリング等が多くなり、訪問件数が減少した月があった。

(2) 契約者推移

(単位:人)

令和2年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規契約者		5	2	4	2	3	4	3	4	1	2	3	1	34
解約者		0	0	1	1	2	1	3	3	0	2	1	2	16
内訳	死亡	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	1	0	4
	長期入院	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2
	入所	0	0	0	0	0	1	2	1	0	0	0	2	6
	転居	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業所変更	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	包括移行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小規模多機能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	
契約者合計		223	225	228	229	230	233	233	234	235	235	237	236	

【説明】契約者数は増えているが、担当件数は前期の休止者数が多かったこともあり、目標に達しなかった。

(3) 相談経緯・件数

(単位:人)

令和2年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
手稲区第1包括						2	1	1						4
手稲区第2包括			2			1		1				1	1	6
中央区第2包括							1						1	2
中央区第3包括		1		1	3					1				6
本人・家族		2		6	1	1	2	1	2	1	3		1	20
病院		1		2			1				2			6
他事業所							1				1			2
合計		4	2	9	4	4	6	3	2	2	6	1	3	46

【説明】昨年度より3名、相談件数が増えており、友人等からの紹介による本人・家族からの相談が多かった。

(4) 月別利用者数「月遅れ含む」

(単位:人)

	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	R2年度	10	10	10	10	10	10	10	10	10	9	9	8	116
	R元年度	13	12	12	12	11	11	10	11	11	13	10	11	137
要支援2	R2年度	16	18	18	19	17	16	16	15	14	14	14	15	192
	R元年度	14	14	15	14	14	18	19	19	19	18	17	17	198
要介護1	R2年度	60	63	63	68	63	63	60	60	59	61	62	64	746
	R元年度	64	63	65	56	58	60	58	61	59	61	61	58	724
要介護2	R2年度	29	29	29	30	30	34	38	38	35	36	34	34	396
	R元年度	35	34	33	33	32	32	32	32	31	27	27	29	377
要介護3	R2年度	16	14	14	14	13	15	16	19	17	17	17	17	189
	R元年度	25	23	23	23	20	17	17	16	17	15	16	15	227
要介護4	R2年度	4	4	4	4	4	7	5	4	4	3	3	3	49
	R元年度	2	3	2	1	1	1	1	1	1	2	2	3	20
要介護5	R2年度	2	2	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	20
	R元年度	1	1	1	1	2	3	4	3	3	2	2	2	25
合計	R2年度	137	140	139	146	138	146	147	148	141	142	141	143	1,708
	R元年度	154	150	151	140	138	142	141	143	141	138	135	135	1,708

【説明】包括支援センターから再委託を受けていた利用者が重度化し、担当となるケースが増えた。

(5) 研修会等出席状況

コロナウィルスの影響により、研修への参加機会は少なかった。

コロナウィルスの影響により、他居宅介護支援事業所との事例検討会の開催はできなかった。

(6) 数値目標

(目標) ケアマネジャー1名の担当件数は要介護対象者30件(月平均120件) →(実績) 担当件数29件(月平均116件)

(7) その他

令和02年度特定事業所集中減算は前期、後期ともに指摘事項、減算なし

介護支援専門員実習生の受け入れは要請がなかった。

20.札幌市菊寿園軽費老人ホームA型（定員50名）

(1)利用状況等

	在籍者数 (年度末現在)	年 齢 (年度末現在)						年度内入退所		年度内入院者			
		最低		最高		平均		入所	退所	慈啓会	その他		
男	10	最低	68	最高	93	平均	79.5	4	7	0	8		
女	20	最低	73	最高	97	平均	84.5	6	11	0	5		
計	30							平均	82.7	10	18	0	13

・平均在籍者数 28.7名 57.4 平均介護度 0.92（参考：令和1年度 0.22）

(2)防災訓練実施状況

- ① 8月5日(昼間想定訓練) ② 11月19日(夜間想定訓練) ③ 2月26日(防災研修)

(3)行事・クラブの実施状況

- ① 定 例 :ラジオ体操(午前・午後各1回)
② 季節行事 : 6月すき焼きの日(個別)、12月クリスマスランチ、2月鍋の日(個別)

(4)給食の実施状況

給食時間 朝 7:30～ 昼 12:00～ 夜 17:30～

- ① ご馳走の日、セレクト食等の実施
② ADL低下者に配慮した対応(時間前の誘導、配下膳の一部介助等)

(5)保健衛生

- ① 嘱託医による定期診察、定期処方及び臨時処方による治療。
② 施設内感染防止対策として、手洗い・うがい励行の啓発、環境の保清化、次亜塩素酸による各居室ドアノブ・手すり等の消毒、手指消毒液を玄関・食堂前に設置、適切な手洗いについて職員・利用者に説明会を実施。
③ インフルエンザ予防接種を積極的に行い、うがい・手洗い等で冬期間の風邪予防。
④ 月1回の血圧測定、2ヶ月に1回体重測定、年2回健康診断を行い健康保持。
⑤ 薬の自己管理が難しい場合、カレンダー薬や配薬で対応。
⑥ 認知症、ADL低下者への一時的な対応（洗濯・掃除・入浴の一部介助）。

(6)職員研修実施状況

救命講習会(札幌防火管理者協会主催)

(7)固定資産取得状況等

なし

(8)修繕・大規模改修等

当直員室(旧管理人室)床及びトイレ改修工事、エレベーター駆動ベルト交換修繕、ガス炊飯器接続用ガス管修繕 他

(9)その他

- ① アンケートによる満足度調査の実施

21.札幌市拓寿園軽費老人ホームB型(定員50名)

(1)利用状況等

	在籍者数 (年度末現在)	年 齢 (年度末現在)						年度内入退所		年度内入院者		
		最低	70	最高	84	平均	77.1	入所	退所	慈啓会	その他	
男	13	最低	70	最高	84	平均	77.1	0	0	0	6	
女	29	最低	67	最高	92	平均	80.2	1	4	0	8	
計	42						平均	79.2	1	4	0	14

・平均稼働率 89.0%(毎月1日現在在籍数)

(2)防火訓練実施状況

・9月、3月の防災訓練は新型コロナウイルス感染予防の観点から中止した。

(3)行事・クラブの実施状況

・定例行事・クラブ活動・季節行事については感染予防のため中止した。

・その他

介護予防教室(月2回)、ふまねっと運動(月2回)、買い物ツアー(月1回、最寄りのスーパーまで)は、感染対策を行ったうえで実施した。

(その他、屯田地区ふれあい福祉週間輪投げ大会、日赤奉仕団園内清掃、きらく会ゲーム親睦大会、有朋高校生との交流会・夏祭りボランティア受入れ、屯田北児童会館の児童との交流会、ふれあいの郷養護老人ホームとのゲートボール・カラオケ交流会、リンパマッサージ教室、映画鑑賞会、健康歩こう会は感染予防のため中止)

(4)給食の実施状況

・なし

(5)保健衛生

- ・協力医(ふるや内科)及び各医療機関と連絡体制を密にし、疾病の早期発見、早期治療に努めた。
- ・要介護要支援認定者等に対して、担当ケアマネジャー及び各福祉医療機関との連携に努めた。
- ・10月と3月の年2回、健康診断を実施した。
- ・インフルエンザ予防接種は、10月から11月にかけて、協力医又はかかりつけ医にて実施するように日頃より呼びかけし、希望者に実施した。
- ・新型コロナウイルスや食中毒等の感染予防は、掲示物や書面配布等により注意喚起した。

(6)職員研修実施状況

・法人職員研修会等に参加

(7)固定資産取得・処分状況

・検温システム(BOE非接触)

(8)大規模修繕・改修

・網戸修繕

(9)その他

- ・入居者アンケートによる満足度調査の実施:1月
- ・床ワックス清掃の実施(年2回)
- ・排水管清掃の実施(年2回)
- ・害虫点検(年2回)
- ・新型コロナウイルス感染予防対策として、廊下・共有スペースの換気を通年実施

22.慈啓会老人保健施設(入所定員90名、通所定員40名)

(1)利用状況等

【施設サービス】

	在籍者数 (年度末現在)	年齢(年度末現在)			年度内入退所者		年度内入院者		平均介護度 (年度末現在)	
		最低	最高	平均	入所	退所	慈啓会	その他	男	女
男	9	69	94	83.7	14	17	6	4	男	3.08
女	72	74	106	91.1	83	80	28	22	女	3.18
計	81				97	97	34	26	計	3.15

【短期入所療養介護】

	在籍者数 (年度末現在)	年齢(年度内)		利用日数	
		最低	最高	利用人数	利用日数
男	1	64	95	利用人数	659
女	2	52	102	平均日数	8.03
計	3				

【通所リハビリテーション】

年齢(年度末現在)	最低	最高	介護度別利用回数	月別												計	
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
			支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	4	5	17
男	64	95	支援2	44	51	56	66	44	42	47	45	46	43	44	49	577	
女	71	99	介護1	117	121	153	160	138	132	161	145	121	123	115	132	1,618	
			介護2	91	99	126	139	140	142	151	106	132	115	111	128	1,480	
			介護3	27	25	34	30	31	26	27	24	18	19	22	30	313	
男	365	2,787	介護4	55	60	65	58	62	48	49	48	54	52	46	60	657	
女	327	2,072	介護5	0	5	15	15	20	18	11	13	19	18	18	22	174	
計	692	4,859	計	334	361	449	468	435	408	446	381	394	374	360	426	4,836	

(2)防災訓練実施状況

①令和2年9月3日(旭ヶ丘4施設合同) ②例年2回目を施設独自で企画するが、コロナを考慮し未実施。

(3)年間行事・交流会・趣味活動の実施状況

【行事・交流会】誕生会、老健夏祭り、スイカ割り、敬老会、園芸活動、クリスマス会、新年会、豆まき、ひな祭り

【趣味活動】手芸、折り紙、書道、クイズ、脳トレ、手遊び、輪投げ、ボーリング、ゲートボール、日曜レク(4階)他

(4)委員会及び会議

①感染症12回②研修12回③生活向上11回④食事10回⑤経口維持ミーティング10回⑥安全推進12回
⑦身体拘束12回⑧褥瘡対策12回⑨ケアプラン検討5回⑩広報9回⑪在宅パス検討6回⑫レクリエーション推進8回
⑬施設運営会議12回⑭管理者会議12回⑮フロア会議4回⑯苦情処理0回⑰衛生12回⑱ステーション会議2回

(5)給食の実施状況

給食時間 朝 8:00 昼 12:00 夕 18:00
・保温食器の導入等による適温適時給食の実施 ・特別食(治療食)の対応
・嗜好調査、セレクト食は中止 ・感染対策の見直しと徹底
・行事食では季節感、食材のバリエーション等、食事による利用者の精神的活性化を目指した
・個々の身体状況を考慮した食形態や栄養補助食品の工夫等

(6)保健衛生

・毎食後の口腔ケアを継続
・感染症の疑いのある時は速やかに隔離対応し、拡大防止に努めるとともに、入所前～入所までの健康観察情報を確認
・手洗いの励行(手洗い困難な利用者はアルコールウェットタオル使用)、手すり・テーブルの消毒(3回/日)、換気の実施
・インフルエンザ予防接種の実施と希望者に肺炎球菌ワクチン接種の実施
・気温・湿度の管理をしっかりと行い、感冒流行の兆しが認められた時は早期対応を行い、罹患者を最小限にとどめた
・感染対策の一環として職員休憩室を畳から床材へ変更

(7)職員研修実施状況

【施設外研修】

介護報酬改定セミナー(zoom)2回、在宅ケア連(感染症研修zoom)1回、認知症短期集中リハビリ研修、ケアマネ研修(コーチングによる自立支援研修)

【施設内研修】

メンタルヘルス1回、コロナ感染症対策研修3回、人事研修1回

(8)事故発生状況及びヒヤリハット

事故報告 : 81件 (転倒 28件、外傷 10件、ずり落ち 1件 他42件。内 骨折事故 6件)
ヒヤリハット: 149件 (転倒 80件、ずり落ち10件他59件)

(9)苦情の状況等

計 0件

(10)実習生の受入れ

介護 1名(せいとく社会福祉専門学校) リハビリ8名(吉田学園)

23. 慈啓会病院

I. 基本方針

法人理念及び当院の理念に沿った、地域の方々に信頼される病院をめざし、医療サービスの更なる向上と経営安定を図ることを目的に運営した。

II. 重点目標

診療報酬改定や地域包括ケアシステムなどによる外部環境変化への対応を求められていることから、急性期以後において、エリアNo.1の医療サービスを提供するためにPDCAを推進し、目標達成を目指して事業展開した。また、コロナ禍での感染対策を徹底するとともに、アフターコロナ患者受け入れ病床を市中感染者数の推移に合わせて最適化させた。

1. 病院経営について

- (1) 外来収入は、内科、精神外来とも患者数が減少した。4月に入院者1名がコロナ陽性になったことから、健診・ドックも4.5月は検査ストップとなり、件数が減少したが、今年度よりドック料金値上げを行ったことにより減収を抑えることができた。入院収入は、コロナの影響により、全入院経路で患者数が減少した。稼働の低下をアフターコロナの受け入れ等による単価の増加でカバーしたが、予算達成には至らなかった。また、コロナ補助金等約40百万円を積極的に活用して、収入の低下をカバーした。
- (2) 支出は、人件費については人材確保難が続いており、短期的には派遣や紹介料のコストをかけざるを得ない状況で、出口戦略を継続している。事業費については、マスク等診療材料の購入単価高騰と備蓄量の増加などで診療材料費が増加したが、光熱水費や燃料費は減少した。事務費は研修費や修繕費が減少した。
- (3) 収支については、上述から病棟再編前および予算を大きく上回っており、患者単価増加戦略、人件費減少、コロナ補助金等により、従来に比べて損益分岐点が下がったことも要因と考えられる。また、コロナ禍で事業経営の不確実性が予想されることから、福祉医療機構より279百万円の長期運転資金借入を実行して手許流動性を高めた。
- (4) コロナ禍により、電話受診等が増加し検査収入が減少したため、感染対策を徹底するとともにトリアージ看護師を配置して、安心して来院していただける環境を整備した。また他院への営業は自粛せざるを得なかったが、テレビ会議システムを利用しての意見交換を一部行うことができた。

2. 収支状況について

(1) 各診療科別外来診療費収入

種別	2020・予算		2020・実績		予実差	
	件数(件)	金額(千円)	件数(件)	金額(千円)	件数(件)	金額(千円)
内科外来	5,880	39,480	4,909	31,867	▲ 971	▲ 7,613
精神科外来	600	3,420	558	2,470	▲ 42	▲ 950
健診・ドック	3,824	21,480	3,594	21,332	▲ 230	▲ 148
予防接種	2,016	7,107	2,414	8,724	398	1,617
施設外来	18,360	41,448	19,648	47,003	1,288	5,555
その他	1,500	5,814	1,521	6,673	21	859
合計	32,180	118,749	32,644	118,069	464	▲ 680

(2) 病棟別入院診療費収入

病棟	再編前平均 (2013~2015)		2020・予算		2020・実績		差 (2020-再編前平均)		差 (2020予実差)	
	稼働(床)	金額(千円)	稼働(床)	金額(千円)	稼働(床)	金額(千円)	稼働(床)	金額(千円)	稼働(床)	金額(千円)
2F	43.2	354,260	42.0	352,590	43.6	384,079	0.4	30,128	1.6	31,798
3F	38.8	309,043	34.0	384,710	27.9	333,800	▲ 10.9	25,065	▲ 6.1	▲ 50,602
4西	42.1	270,066	41.0	299,300	39.5	297,656	▲ 2.6	27,898	▲ 1.5	▲ 1,336
4東	40.5	284,194	42.0	268,275	38.4	270,262	▲ 2.1	▲ 13,623	▲ 3.6	2,296
5F	51.4	272,016	50.0	282,875	49.9	287,626	▲ 1.5	15,918	▲ 0.1	5,059
合計	216.0	1,489,579	209.0	1,587,750	199.3	1,573,423	▲ 16.7	85,386	▲ 9.7	▲ 12,785

(3) 収支

(単位：千円)	再編前平均 (2013~2015)	2020・予算	2020・実績	差	
				(2020-再編前平均)	(2020予実差)
サービス活動増減差額	37,153	49,141	143,776	106,623	94,635
経常増減差額	30,941	55,055	154,362	123,420	99,306

3. 患者サービスについて

- (1) 電子カルテを更新し、旭ヶ丘の各施設とのカルテ情報の一元管理が可能となった。
- (2) 食事療養サービス対策は、行事食を積極的に実施するとともに各病棟で季節にあった食事提供や患者状態に適合する栄養剤を協議・選択して対応した。
- (3) 感染対策により患者面会が原則禁止となったため、窓越し面会や一部タブレットを使用しての面会を実施した。また、看護師長の手書きのコメントを添えた患者の写真をご家族に送付している。

24.啓明ともいき保育園

(1) 在籍状況(90名定員)

	在籍数	入所率(%)	0歳児	1・2歳児	3歳児	4歳児以上
4月	90名	100	6名	29名	18名	37名
5月	91名	101.1	6名	30名	18名	37名
6月	92名	102.2	7名	30名	18名	37名
7月	92名	102.2	7名	30名	18名	37名
8月	92名	102.2	7名	30名	18名	37名
9月	94名	104.4	8名	30名	18名	38名
10月	95名	105.5	9名	30名	18名	38名
11月	95名	105.5	9名	30名	18名	38名
12月	97名	107.7	11名	30名	18名	38名
1月	97名	107.7	11名	30名	18名	38名
2月	98名	108.8	11名	31名	18名	38名
3月	99名	109.9	12名	31名	18名	38名

(2) 防災訓練実施状況

- ・園児、職員による避難訓練(通報、消火訓練は毎月実施、地震、洪水、不審者想定も含む)は計画し実施。
- ・総合避難訓練は、防火管理者作成で9月に実施、模擬通報、消火訓練も行う。

(3) 行事の実施状況

新型コロナ感染状況により、感染予防をとりながら、保護者に理解、協力を得て実施。

- ・4/1(水)新型コロナ感染予防をし、人数制限、縮小をしながら、15名の新入园児を迎え、お祝い会を行った。
- ・【定例行事】
新型コロナ緊急宣言時、誕生会等は各クラスで縮小や延期、園医健診4月は中止、歯科健診は9月に延期。
- ・【季節行事】
春の遠足中止、お祭りごっこ縮小、運動会3歳以上児の参加、2歳以下は保育、生活発表会各クラス入れ替え。
バス遠足は密にならないよう大型バス使用、弁当は園内で食べる。卒園式は人数制限、消毒、換気徹底。
- ・【その他】
保護者出席の個人懇談は9月延期、保育参観中止、他、観劇、交通安全教室、連携保育園との交流も中止。
七夕、クリスマス、豆まき、お店屋さんごっこ、ひな祭り、お別れ会は密にならないよう工夫し、感染予防をしながら行った。
年長児の園外保育も公共交通機関は使わず、青少年科学館は大型バスを使用。藻岩山ロープウェイ登山は徒歩。
特別養護老人ホーム等との交流会は中止。

(4) 給食の実施状況

- ・札幌市の献立を基に園児に提供、アレルギー児は医師の診断を得て、アレルギー食提供、卵、鮭、胡麻、エビ除去
- ・給食便り発行。子ども達に人気のあるもの、季節の食材によるメニューの紹介。
- ・子ども達が意欲的に食に関われるように、プランターで野菜を育てたり、年齢ごとにコロナ禍の中工夫して食育の手洗い、スプーン、箸の持ち方、野菜当てクイズ等を実施。
- ・幼児のトングでの取り分け、バイキングは継続して中止。

(5) 事故発生状況

付き指(2件)、ひっかき傷(2件)、後頭部打撲(1件)、目に石鹼液混入、充血(2件)、上唇小帯切れ(1件)
歯のぐらつき(1件)、足指の爪剥がれ(1件)、手小指打撲(1件)

(6) 保健衛生

- ・新型コロナウイルス対応として手洗いうがいの励行、手指消毒、園内、遊具の消毒、(児童、職員、保護者含む)換気をし、密にならないように保育、行事等も縮小、延期、中止で対応。職員、保護者マスク着用。検温。
- ・感染症は溶連菌(2件)、ノロウイルス(1件)、胃腸炎(1件)他、発熱、咳症状で迎え迄は隔離。
- ・健康観察を常に行い、発熱、咳症状は自宅待機、緊急宣言時は玄関送迎対応。

(7) 職員研修実施状況

- ・保育園における乳幼児保育内容の研修、給食・食育関係者研修、キャリアアップ研修。(映像研修)
- ・札幌市私立保育園連盟主催、法人本部研修 ズームで参加。幼保小連携推進協議会研修中止、申し送りは電話。
- ・内部研修(保護者対応、事例を含めて)

25.中央区第2地域包括支援センター・中央区第2介護予防支援事業所

○中央区第2地域包括支援センター

(1)相談件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	29	32	61	56	53	62	64	51	35	38	41	59	581

(2)会議開催、参加等

	主催	参加
個別地域ケア会議	6	/
個別地域ケア会議の準備会	7	/
地区地域ケア会議	2	/
地区連絡会議	18	/
区地域ケア推進会議	1	/
区連絡会議	11	/
市地域ケア推進会議	/	1
①②以外のケース検討会議	2	0
運営推進会議等	/	8
介護支援専門員連絡協議会	/	1
地区組織との連携	3	6
医療機関との連携	0	0
主任介護支援専門員との連携	1	0
その他関係機関との連携	8	9
生活支援コーディネーター等との連携	/	0
合計	59	25

○介護予防ケアマネジメント業務・指定介護予防支援業務

(1)登録者推移

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
登録者数	745	833	802	825	831	868	859	901	911	888	879	891	/
解約者数	13	24	9	9	6	12	13	17	17	10	4	4	138
未利用者	93	146	91	114	122	127	120	87	74	160	143	151	/

(2)給付管理提出数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
新規利用数	19	8	23	16	10	21	22	22	23	23	7	24	218
継続利用数	633	679	688	695	699	720	717	792	814	705	729	716	8,587
合計	652	687	711	711	709	741	739	814	837	728	736	740	8,805

(3)相談件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
相談件数	1,357	983	1,451	1,324	1,421	1,537	1,084	1,393	1,378	1,329	1,272	1,418	15,947

(4)活動状況

- ① 札幌市・区連絡会議:17回 ② 研修会参加者数:3回/6名(延べ人数)
 ③ 虐待関係会議(コアメンバー、初動期評価、ケース、評価):15回 ④ 研修会開催・講話:2回

全体のまとめ

・年度当初は、新型コロナウイルスへの感染の心配からサービスの利用を控える方も多くあったが、夏ごろより徐々に利用を再開する方も増えてきている。
 ・個別地域ケア会議は、当初の目標12回であったが、新型コロナウイルスの影響により、会議開催自体ができない時期が多くあったことにより、6件のみの開催となった。
 ・外部研修についても年間通してほとんど開催されなかったため、受講・講師とも行う機会がほとんどなかったが、関係機関との打ち合わせや研修がZOOMで行われるなど、新しい展開がみられている。

26.中央区第3地域包括支援センター・中央区第3介護予防支援事業所

○中央区第3地域包括支援センター

(1)相談件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	46	52	79	87	59	75	87	64	67	72	58	96	842

(2)会議開催、参加等

	主催	参加
個別地域ケア会議	6	
個別地域ケア会議の準備会	5	
地区地域ケア会議	4	
地区連絡会議	4	
区地域ケア推進会議	5	
区連絡会議	7	
市地域ケア推進会議		0
①②以外のケース検討会議	1	1
運営推進会議等		5
介護支援専門員連絡協議会	3	1
地区組織との連携	6	8
医療機関との連携	0	0
主任介護支援専門員との連携	4	0
その他関係機関との連携	40	7
生活支援コーディネーター等との連携		0
合計	85	22

○介護予防ケアマネジメント業務・指定介護予防支援業務

(1)登録者推移

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
登録者数	1075	1063	1066	1041	1047	1045	1047	1051	1050	1057	1032	1029	
解約者数	26	17	23	15	26	26	27	24	17	22	20	18	261
未利用者	187	118	120	123	123	115	125	146	142	150	122	125	

(2)給付管理提出数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
新規利用数	31	22	25	21	23	37	27	26	33	26	15	17	303
継続利用数	859	892	922	902	888	890	901	890	882	895	901	893	10,715
合計	890	914	947	923	911	927	928	916	915	921	916	910	11,018

(3)相談件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
相談件数	1,787	1,248	1,500	1,548	1,532	1,434	1,486	1,493	1,364	1,387	1,364	1,522	17,665

(4)活動状況

- ① 札幌市・区連絡会議 14回 ② 研修会・参加者数 5回/ 7名(延べ人数)
 ③ 虐待関係会議(コメンター、初動期評価、ケース、評価) 10回 ④ 研修会開催 4回

全体のまとめ

・新型コロナウイルスの影響を受け、介護予防ケアマネジメント、指定介護予防支援事業における登録者・継続利用者数ともに前年度より減少している。
 ・地域の活動も外部会議・イベント、各種教室・研修会など中止・延期期間が続き、個別地域ケア会議は計画を下回り6回、認知症サポーター養成講座も児童や高校生など若い世代を対象に計画していたが中央図書館からの依頼1回(146名)に留まった。
 ・区内の3つの包括支援センターが共同で、弁護士勉強会や中央区内居宅介護支援事業所主任ケアマネとの事例検討会を開催。居宅介護支援事業所と通所系サービス事業所に対し、虐待防止や包括支援センター周知を目的としたリーフレット・啓発品、チラシの配布(76箇所)を行った。
 ・例年同様、曙地区において相談窓口を周知するため、関係機関とともに「曙福まちほのぼのカレンダー」を作成し、独居高齢者や曙地区見守りサポーター協力店等へ配布した。
 ・独居や認知症高齢者が増加しており、新たにマンション管理人に包括支援センターを周知するチラシの配布(5箇所実施)を開始した。

第2. 処務の状況

1. 役員及び評議員に関する事項（令和2年度末現在）

（1）理事及び監事（理事定数6・監事定数2）

	氏名	所属および職名	就任年月日	任期満了年月日	最初の就任年月日
理事長	太田 眞琴	宗教法人 新善光寺 代表役員 住職	R1. 6. 19	R3. 6. 21	H3. 6. 2
専務理事 (常勤)	加藤 敏彦	社会福祉法人札幌慈啓会 総合施設長	R1. 6. 19	R3. 6. 21	H26. 4. 1
理事 (常勤)	東出 俊之	社会福祉法人札幌慈啓会 慈啓会病院院長	R1. 6. 19	R3. 6. 21	H21. 4. 1 (評議員 H20. 2. 1)
理事	佐藤 源五郎	(株)マルゲンビル 代表取締役社長	R1. 6. 19	R3. 6. 21	H17. 4. 1 (監事 H4. 11. 23)
理事	太田 真海	宗教法人 新善光寺 副住職	R1. 6. 19	R3. 6. 21	H24. 11. 23 (評議員 H21. 4. 1)
理事	樋爪 昌之	税理士法人 ひづめ会計	R1. 6. 19	R3. 6. 21	R1. 6. 19 (監事 H17. 4. 1)
監事	堀内 和紀	宗教法人 善道寺 住職	R1. 6. 19	R3. 6. 21	H26. 2. 26
監事	山田 肇		R1. 6. 19	R3. 6. 21	R1. 6. 19 (評議員 H26. 11. 23)

（2）評議員（現員9名。評議員定数7～10名）

	氏名	所属および職名	就任年月日	任期満了年月日	最初の就任年月日
評議員	片山 浄教	宗教法人 浄土宗天徳寺 前住職	H29. 4. 1	R3. 6. 21	H16. 5. 26
評議員	植田 英隆	株式会社りんゆう観光 相談役	H29. 4. 1	R3. 6. 21	H22. 2. 24 (評議員) (H6. 11. 23)
評議員	熊谷 明也	マンション経営	H29. 4. 1	R3. 6. 21	H6. 11. 23
評議員	佃 公子		H29. 4. 1	R3. 6. 21	H6. 11. 23
評議員	藤岡 弘昌		H29. 4. 1	R3. 6. 21	H22. 2. 24
評議員	谷本 由紀子		H29. 4. 1	R3. 6. 21	H22. 4. 1
評議員	寺井 孝典	社会福祉法人 徳風会 養護老人ホームかるな和順 施設長	H29. 4. 1	R3. 6. 21	H24. 11. 23
評議員	佐々木 琢至	司法書士・土地家屋調査士 ささき事務所	H29. 4. 1	R3. 6. 21	H26. 11. 23
評議員	小村 知江子	新善光寺明照婦人会 副会長	H29. 4. 1	R3. 6. 21	H29. 4. 1

2. 職員に関する事項（令和2年度末現在）

（1）主要職員

氏名	役職（主な兼務職）	職務	採用年月日	備考
加藤 敏彦	社会福祉法人 札幌慈啓会 総合施設長（法人専務理事）	法人施設の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	H26. 4. 1	法人役員 特別契約職員
東出 俊之	慈啓会病院 院長（法人理事）	病院業務を掌理し 部下職員を指揮監督する	H12. 5. 1	
鈴木 俊彦	法人本部 事務局長	法人事務局の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	H24. 4. 1	特別契約職員
笠井 和人	法人本部 総務部長	部の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	H17. 4. 1	
谷口 俊弘	法人本部 経営企画部長	部の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	H15. 4. 1	
小関 礼嘉	法人本部 事業部長	部の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	R2. 4. 1	特別契約職員
道林 松美	法人本部 総合相談室長	部の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	S63. 5. 1	
能代 篤幸	慈啓会養護老人ホーム 施設長	施設の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	S59. 4. 1	
蝦名 真	慈啓会ふれあいの郷 養護老人ホーム 施設長	施設の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	H6. 4. 16	
前川 恭子	慈啓会特別養護老人ホーム 施設長	施設の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	H13. 4. 1	特別契約職員
福士 友将	慈啓会特別養護老人ホーム 副施設長	施設長を補佐し 施設の事務を整理する	H10. 4. 1	
新名 規正	特別養護老人ホーム札幌市稲寿園 施設長	施設の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	S59. 4. 1	
嶋 正人	特別養護老人ホーム札幌市稲寿園 副施設長	施設長を補佐し 施設の事務を整理する	H6. 4. 1	
岩田 康孝	特別養護老人ホーム札幌市稲寿園 副施設長	施設長を補佐し 施設の事務を整理する	R2. 4. 1	特別契約職員
羽山 政弘	札幌市菊寿園 施設長	施設の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	H18. 10. 1	
石原 公男	札幌市菊寿園 副施設長	施設長を補佐し 施設の事務を整理する	H28. 4. 1	特別契約職員
阿地 俊弘	札幌市拓寿園 施設長	施設の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	H31. 4. 1	特別契約職員
垣内 英樹	慈啓会老人保健施設 施設長	施設の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	H6. 5. 1	
川島 志緒里	慈啓会老人保健施設 副施設長	施設長を補佐し 施設の事務を整理する	S56. 4. 1	
木村 裕一	慈啓会病院 副院長 （内科担当）	院長を補佐し 病院業務を整理する	H25. 1. 1	
片村 能也	慈啓会病院 副院長 （精神科担当）	院長を補佐し 病院業務を整理する	H12. 4. 1	
今 真一	慈啓会病院 事務長	施設の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	H27. 4. 1	
伏屋 雅子	慈啓会病院 看護部長	看護部の業務を司り 所属職員を指揮監督する	S58. 4. 1	
金子 哲也	慈啓会病院 医事部長	部の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	S59. 4. 1	
品田 聡美	啓明ともいき保育園 園長	施設の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	H26. 10. 1	
鎌田 宏典	札幌市中央区第2地域包括 支援センター センター長	施設の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	H10. 4. 1	
澤田 さとみ	札幌市中央区第3地域包括 支援センター センター長	施設の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	R2. 4. 1	特別契約職員

(2) 職員数 計648名(令和2年度末)

<内訳(単位:名)>

- 雇用区分別 正職員404/特別職員23/嘱託職員19/ほか契約職202
(正職員比率62.4%)
- 勤務形態別 フルタイム勤務541/パートタイム勤務107
- 性別別 男性176/女性472
- 職種別 医師15/看護職156/コメディカル32/看護補助45/
介護職220/相談職75/保育士23/事務職52/その他30

3. 役員会に関する事項(R2.4.1~R3.3.31)

(1) 理事会

開催年月日及び場所等	議事事項	結果
<p>令和2年度第1回理事会</p> <p>令和2年6月3日14時 テレビ会議</p> <p>理事 出席6名全員 監事 出席2名全員</p>	<p>議案第1号 専決処分事項承認の件 議案第2号 就業規則等一部改正の件 議案第3号 令和元年度事業報告の件 議案第4号 令和元年度決算承認の件 議案第5号 夏季手当支給割合の件 議案第6号 定時評議員会開催の件 報告第1号 令和元年度決算監査報告の件 報告第2号 令和元年度第4四半期職務執行状況報告 報告第3号 令和2年度補正予算(第1回)の件 報告第4号 社会福祉充実計画の件</p>	<p>可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決</p>
<p>令和2年度第2回理事会</p> <p>令和2年8月28日14時 テレビ会議</p> <p>理事 出席6名全員 監事 出席2名全員</p>	<p>議案第1号 専決処分事項承認の件 議案第2号 専決処分事項指定の件 報告第1号 令和2年度第1四半期職務執行状況報告</p>	<p>可決 可決 可決</p>
<p>令和2年度第3回理事会</p> <p>令和2年12月1日14時 テレビ会議</p> <p>理事 出席5名・欠席1名 監事 出席2名全員</p>	<p>議案第1号 専決処分事項承認の件 議案第2号 専決処分事項指定の件 議案第3号 冬季手当支給割合の件 報告第1号 令和2年度第2四半期職務執行状況報告 報告第2号 令和2年度決算見込(第1回)</p>	<p>可決 可決 可決 可決 可決</p>

開催年月日及び場所等	議事事項	結果
<p>令和2年度第4回理事会</p> <p>令和3年2月22日14時 テレビ会議</p> <p>理事 出席6名全員 監事 出席2名全員</p>	<p>議案第1号 専決処分事項承認の件 議案第2号 専決処分事項指定の件 議案第3号 就業規則等改正の件 議案第4号 令和2年度補正予算案（第2回）の件 議案第5号 人事案件 議案第6号 評議員選任・解任委員会の委員委嘱の件 議案第7号 臨時評議員会の開催の件 報告第1号 令和2年度第3四半期職務執行状況報告 報告第2号 令和2年度決算見込（第2回）の件</p>	<p>可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決</p>
<p>令和2年度第5回理事会</p> <p>令和3年3月26日14時 テレビ会議</p> <p>理事 出席5名・欠席1名 監事 出席2名全員</p>	<p>議案第1号 専決処分事項承認の件 議案第2号 専決処分事項指定の件 議案第3号 役員賠償責任保険加入の件 議案第4号 ふれあいの郷大規模修繕工事に係る事業計画および予算案の件 議案第5号 令和3年度事業計画案 議案第6号 令和3年度予算案</p>	<p>可決 可決 可決 可決 可決 可決</p>

(2) 評議員会

開催年月日及び場所等	議事事項	結果
<p>令和2年度定時評議員会</p> <p>令和2年6月22日 書面によるみなし決議</p> <p>評議員 同意9名全員</p>	<p>議案第1号 令和元年度事業報告の件 議案第2号 令和元年度決算承認の件 議案第3号 役員等報酬規程改定の件 報告第1号 令和元年度決算監査報告の件 報告第2号 社会福祉充実計画の件</p>	<p>可決 可決 可決 可決 可決</p>
<p>令和2年度臨時評議員会</p> <p>令和3年4月6日 書面によるみなし決議</p> <p>評議員 同意9名全員</p>	<p>報告第1号 令和3年度事業計画 報告第2号 令和3年度予算</p>	<p>可決 可決</p>